



Innovation for the Rotary club ロータリーに新風を 2013年3月のロータリーレポートは 1ドル=92円

パストガバナーからの手紙 131回

良書探訪その2 ～ソビエト帝国の崩壊～ 小室直樹 著 炭谷 亮一

この本が書かれた1980年、当時の日本にとっての最大の仮想敵国はソビエトであり、日本と中国の現在の様な関係を日本人だけ一人として想像しなかったであろう。

当時テレビのコメンテーターとして活躍し、今年一月に亡くなった映画監督の大島渚氏はテレビ討論の場で、もしソビエトが日本に攻めて来たら、一切抵抗せず手を出して降伏し、そしてソビエトの軍門に下って、そこから日本国の再生の道を探れば良いなどと、大声で真顔で国際法に無知な馬鹿げたコメントをしていた、30数年前が鮮明に思い出される。同時期に出版された「ソビエト帝国の崩壊」を読んで、著者である小室直樹氏の慧眼、博識、分析力そして学問の守備範囲の広さに、私はただただ驚き、敬服したのが思い出される。

著者によるとソ連的経営の致命的欠陥、中世意識のままのソ連労働者、農奴意識から脱しきれない農民、ソ連の権力は国民の内面まで支配している。ソ連軍は張り子の熊であり今だかつて国外の戦争で一度も勝ったことがないトラウマのかたまりである。更に悪いことに絶大で硬直した官僚機構が存在している。以上の要因を精査、分析、考察し遂にマルクス主義が革命思想でなくなったとき、ソ連は滅ぶ、つまりソビエト帝国は崩壊すると結論づけた。実際に崩壊した1989年に遡ること9年前の1980年に予想し、ものの見事に著者の予想は当たり、勝利したのである(ソ連脅威論に)。1980年当時出版されたソ連関連の本でソ連が崩壊するなどと予想した本は私の知る限りにおいてこの著書以外には存在しなかった。かように当時として著書の内容は刺激的で大胆な仮説であり、博識と言われている私(へへへ自分でほめちゃった)ですら、半信半疑であったことが思い出される。

著者は以下の様に述べている。

「ソビエト帝国は『資本論』という一冊の本が生んだ巨大な人造国家である。レーニン、スターリンの天才がはぐくみ育てた人類の夢であった。しかし現在のソビエトはどうであろうか。平等社会の理念のかげに恐るべき特権階級がいる。彼達の生活の贅沢さは大資本家以上だ。搾取なき労働に生き生きしているはずの労働者と農民はヤミ物資の入手にきゅうきゅうし、形だけのノルマ達成に責任を押しつけ合っている。弱いものいじめしか出来ない張り子の軍隊は世界中に脅威を

| | |
|-----------------|--------------------|
| クラブ例会等予定 | 2012-2013年度 |
| 4/11 | 荒川 勝治 (銭屋五兵衛記念館館長) |
| 4/18 | 北山吉明会長 卓話 |
| 4/25 | 15周年記念例会 |
| 4/28(日)14:00 | 北山吉明会長チャリティーコンサート |

2012～2013

(役員) 会長：北山吉明 **副会長**：野城 勲 **副会長**：宮永満祐美 **幹事**：川きみよ **副幹事**：上杉輝子

直前会長 会計：西村邦雄

(理事) **クラブ管理運営委員長**：村田祐一 副：相良光貞 (親睦：金沂秀 プログラム：若狭豊

SAA：上杉輝子 ニコニコ：井口千夏 友好・クラブ細則：魏賢任)

奉仕プロジェクト委員長：竹田敬一郎 副：後出博敏 (職業：土田初子 社会新世代：武藤清秀

国際：宮永満祐美 **ラオスプロジェクト**：岩倉舟伊智 喫煙問題：村田祐一)

会員組織委員長：二木秀樹 副：江守巧 会員増強修練：金沂秀

ロータリー財団委員長：藤間勘菊 副：東海林也令子 (ロータリー財団・米山：藤間勘菊 年次寄付：北山吉明)

広報委員会委員長：吉田昭生 副：江守道子 (広報：谷伊津子 ロータリー情報：木場紀子

会報：石丸幹夫)

常任理事：石丸幹夫

★太字：理事役員

長期姉妹クラブ担当 南光州：金 石丸 岩倉 江守巧 村田 東京世田谷中央：炭谷 岩倉 石丸 木村幸生 藤間

京都北東：炭谷 杵屋 水野 高崎：石丸 村田 藤間 宮永

例会場 ホテル日航金沢 5F 〒920-0853 金沢市本町 2-15-1 T076-234-11111 例会日時 木曜日 19:00

事務室 ライブ1ビル 2F 〒920-0852 金沢市此花町 3-2 T076-262-2211 F076-262-2241(事務局) 村木早苗

E-mail khrc@quartz.ocn.ne.jp ホームページ URL http://www17.ocn.ne.jp/~hrc/

事務局執務時間 月火水金 9:00～15:00 休憩時間 12:00～13:00

木 15:00～20:00

休日(土日祝日) 幹事 川きみよ 090/9766/6666 副幹事 上杉輝子

ふりまきながら、国家そのものに乗っ取ろうとしている」と。

著者はソビエト帝国を根源から考え直した時、そして得た結論は、「この国は必ず内部から瓦解する。いやすでに崩壊しつつある」と。当時のソ連の最高権力者、ゴルバチョフ首相は、グラスノスチ・ペレストロイカを掲げ、数々の政治改革を試み、その内の一つがソビエト国民に「思想及び良心の自由」を認めた。そしてその直後に、1989年ベルリンの壁は崩壊、それに続いて東欧に春が訪れ、ソビエト連邦は解体・消滅した。

著者は戦後日本が生んだ「知の巨人」と言える。

ソビエト帝国の崩壊

昭和 55 年 8 月 5 日発行 光文社 580 円 絶版

著者・小室直樹 昭和七年、東京都生まれ。京大理学部数学科卒。阪大大学院経済学研究科中退、東大大学院法学政治学研究科修了。マサチューセッツ工科大、ミシガン大、ハーバード大に留学。前東大講師。法学博士。



例会優り

695 回

ホテル日航 5F

2013 4.18 (木) 19:00

例会出席率 20/35 57.14 %

2月修正出席率 69.77%

点 鐘

1. ロータリーソング

『手に手つないで』

2. 四つのテスト

3. 会長 挨拶

いよいよ百万石 RC 創立 15 周年

記念例会が 1 週間後となりました。

皆様のおじを下さると言うこと

で、炭谷パストガバナーに代読して



いただきたいと思います。

会員の皆様には役割分担表に再度目を通していただき、当日の役割を確認していただきたいと思います。当日は、会員が 4 時 30 分に集合、会員家族は 5 時 30 分集合です。よろしくお願い致します。

ゲストのご紹介 15 周年記念例会カメラマン 中村 様

ビジターのご紹介 金沢香林坊 RC 村野 元孝 様

《食 事》

幹事報告・委員会報告



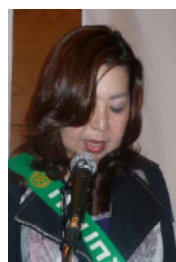
石丸幹夫会報委員長 (MG 代表連絡者) : 韓国南光州 RC との MatchingGrant ですが、R 財団から認可され、送金することになりました。金沢百万石クラブが 3000 ドル、東京世田谷中央が 500、高崎が 500 です。ドル交換レートが今月は 94 円で高くなり大変ですが、早急に送金したくおもいます。私の E-mail アドレスが R 財団からの私宛てが 1 字違っていましたのでおくれました。

(老人施設の援助は過去の日韓関係で 一番苦労されたのは韓国の老人の方だと思います。その点、ロータリアンとして再認識しています。)



二木秀樹会員組織委員長 : 会員増強はなかなか思う様には行きませんが、例会場を主計町「つちや」に変えて、5/9 (木) にいたします。もう一度声を掛けて見て下さい。料理は魏賢任さん、ご飯は川きみよさん、お酒はあらばしりの会にお願いしました。近くには「ひとは」があります。Fax でも案内します。

金沂秀 親睦・会員増強修練委員長 : 今度の変更例会場は金沢市の主計町で市の文化財でもありますので、その点をふくめて卓話をとっています。その点大路孝之さんにもいいました。



ニコニコBox

5,000- 本年度 ¥608,360- 残高 ¥4,685,576-

北山会長 : 来週 25 日 (木) の 15 周年記念例会は宜しく頑張りましょう。
井口会員 : 来週はいよいよ 15 周年ですね。大成功で終われますよう頑張り
ます。 上杉会員 : 新緑の季節になり、いよいよ緑が素敵です。来週の 15
周年記念例会は SAA 一生懸命頑張ります。 炭谷会員 : 4 月 25 日はホスピ
タリティーの精神を発揮して皆さん頑張りましょう。



石巻の赤飯まんじゅう

講話の時間

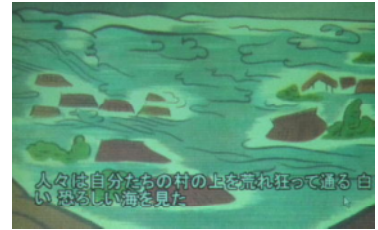
「百年後のふるさとを守る」 北山吉明



2011年3月11日の東日本大震災では太平洋沿岸の岩手県、宮城県、福島県では津波により大きな被害が発生しました。そして、あらためて、津波対策に関する国や地方自治体の防災計画に世間の耳目が集まっています。そのような中、2610地区でも中尾ガバナーから、各クラブでは是非鑑賞して欲しい、と送られてきたDVDを鑑賞し、それに関わる物語を朗読します。



DVDは「稲むらの火」と題された紙芝居です。安政元年（1854年）の大地震の際、高台にすんでいた五兵衛が、海の水が沖に向かって移動するのを見て、津波の襲来を察知しました。ふもとの村はちょうどお祭りの真っ最中で、多くの人が寄り集まって楽しんでいました。このままでは村人たちが津波に巻き込まれることは火を見るよりも明らかだ、そう考えた五兵衛は、咄嗟の機転で、近くに積み上げてあった収穫前の大切な稲束に火を放ちます。突然の炎に気づいた村人たちは、いったい何事かとぞろぞろと丘の上に集まってきました。そのお陰で、村人たちは大津波の難を免れたのでした。

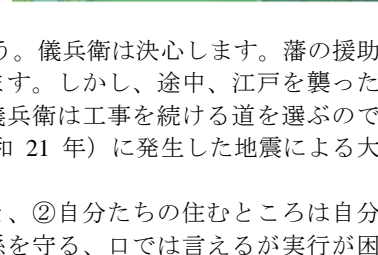


この物語は、五兵衛の優れた決断と行動力が多くに人々を救ったことや、津波の怖さを教えています。この物語は、小学校5年生の教科書にも紹介されています。



このDVDの内容に関係した物語をそのあとに朗読しました。物語は、「百年後のふるさとを守る」と題したもので、前述の五兵衛のモデルとなった実在の人物、浜口儀兵衛の偉業についてです。

江戸と銚子で大きな醤油屋を営んでいた儀兵衛は、34歳で安政の大地震を経験しました。この地震の津波で大きな被害を受けた故郷の紀州広村を復興するために儀兵衛は奔走します。そして、その時に再び同じ災害にあわないよう、しっかりした堤防を建設することが、子孫にとっても大切であることに気がつき



100年後に大津波が来ても、大丈夫なようなしっかりした堤防をつくろう。儀兵衛は決心します。藩の援助を断られた儀兵衛は、江戸と銚子の店の私財をなげうってこの工事を敢行します。しかし、途中、江戸を襲った大地震で、江戸の店は倒産してしまいます。悩みに悩んだ挙句、それでも、儀兵衛は工事を続ける道を選ぶのです。情熱を傾けた堤防は4年後に完成します。そして、それから88年後（昭和21年）に発生した地震による大津波から、儀兵衛の堤防は広村の人と家を守ったのです。

儀兵衛の偉業は、①被災した住民の生活を援助しつつ防災事業を敢行したこと、②自分たちの住むところは自分たちで守るという自助と共助の意識を人々に植え付けたこと、③百年後の子孫を守る、口では言えるが実行が困難なことを現実になしえたこと、です。

点 鐘

金沢百万石RC創立15周年記念例会 進行表

| | |
|--|--|
| 8:30 開場 —記念例会— | 19:52 金沢百万石 RC 直近5年間の歩み (10分) 石丸会員 |
| 19:00 15周年記念例会開会宣言 SAA 上杉輝子 開会点鐘 北山会長 国歌斉唱 「君が代」「大韓民国国歌」 ロータリーソング (それでこそロータリー) 斉唱 | 20:02 一歓談と食事— 20:15 アトラクション: アルゼンチンタンゴ 4 重奏団 (シンコパ) 演奏 (演奏時間 20分) 20:35 一歓談と食事— |
| 19:10 会長挨拶 北山吉明 (5分) | 20:50 閉会挨拶: 野城勲会長エレクト ロータリーソング『手に手つないで』 |
| 19:15 来賓祝辞 (5分) ① 2610地区ガバナー補佐祝辞 木場紀子 ② 山野市長祝辞 | 20:58 閉会点鐘 北山会長 21:00 閉会宣言 SAA 上杉輝子 |
| 19:20 記念事業報告: 東北大震災復興支援: 東北子ども村建設支援寄付 北山会長 | — 2次会懇親会— |
| 19:25 ニコニコボックス披露 (5分): 井口千夏 —祝 宴— (時間調整 5分) | 21:30 : 日航 30階 LaSora (対象: 韓国、京都北東、世田谷中央、高崎、百万石 RC 会員) |
| 19:35 乾杯 金沢北 RC 会長 玉田善明 (5分) | 22:30 2次会お開き |
| 19:40 来賓祝辞 (一人3分で12分) 南光州 RC 会長 京都北東 RC 会長 世田谷 RC 会長、 高崎 RC 会長 | |

| | | | | | | | |
|--|----------------------|------------|---|------------|--|-----|--|
| 来賓 | 石川第1分区B ガバナー補佐 | | 木場 紀子 | | | | |
| 計 23名 | 市長 | | 山野 之義 | | | | |
| 金沢8RC | 金沢RC | 会長 | 辰川 伸一 | | | | |
| 13名 | 金沢東RC | 会長エレクト | 半田 隆彦 | 幹事 | 小池田 康秀 | | |
| 姉妹RC 8名 | 金沢西RC | 会長 | 坂本 藩應 | 幹事 | 古谷 謙明 | | |
| | 金沢南RC | 会長 | 岩井 重哲 | 幹事 | 山内 謙一 | | |
| | 金沢北RC | 会長 | 玉田 善明 | 幹事 | 小泉 幸雄 | | |
| | 香林坊RC | 会長 | 都築 一隆 | 幹事 | 北村 彰英 | | |
| | みなとRC | 会長 | 森岡 篤弘 | 幹事 | 中野 宏一 | | |
| | 韓国南光州RC | 会長 | 金 熙鳳 | 幹事 | 鄭 榮浩 | | |
| | 京都北東RC | 会長 | 足達 慶信 | 幹事 | 渡邊 作 | | |
| | 東京世田谷中央RC | 会長 | 近藤 禎夫 | 幹事 | 西岡 進 | | |
| | 高崎RC | 会長代理 | 市川 豊行 | 幹事代理 | 田中 久夫 | | |
| 親クラブ 計 15名 会員 14名 事務局手伝 1名 | 金沢北RC | | 濱井 弘利 木下 和吉 中川 茂樹 奥田 久雄 寺岡 健一 | | 畠 善昭 越田 和好 中村芳明 佐賀 務 内堀 茂 | 事務局 | 木村 功一 吉井 清 大場 修 高島 菊丸 広沢 正美 |
| 姉妹クラブ | 韓国南光州RC 5名 | 前会長 前会長 | 朴 天學 金 平蓮 | 前会長 令夫人 | 千 命培 崔 石純 | | 金日出 |
| 計 18名 | 京都北東RC 10名 | | 清水 英司 味舌 正二郎 田中 俊夫 石田 徹 | | 杉原 繁一 太田 皓三 岡本 雅子 | | 公文 俊一 岡本 泰一 高橋 市朗 |
| | 東京世田谷中央0名 高崎RC 3名 | | 深掘 達義 | | 神宮 嘉一 | | 廣瀬 雅美 |
| 百万石会員 家族 元会員 計 34名 事務局1名 | 会員 | | 北山 吉明 川 きみよ 石丸 幹夫 江守 巧 杵屋 喜三 以 満 土田 初子 二木 秀樹 吉田 昭生 永原 源八郎 村田 祐一 | | 野城 勲 上杉 輝子 井口 千夏 江守 道子 金 沂秀 東海林也令子 辰巳 クミ 藤間 勘菊 水野 陽子 若狭 豊 | | 宮永 満祐美 西村 邦雄 岩倉 舟伊智 大路 孝之 魏 賢任 炭谷 亮一 谷 伊津子 |
| | 事務局 | | 村木 早苗 | | | | |
| | ご家族 | | 北山 真美 村田 順子 石田智子 | | 炭谷 幸子 山本 和子 | | 石丸 恭子 |
| | 元会員 | | | | | | |

南光州 RC 歓迎晩餐会 4/24 (水) エクセル東急ホテル
金沂秀親睦委員長のお世話で2F 「手まり」にておこなわれました。

北山吉明会長の東日本震災チャリティーコンサート

4/28(日)14:00 開演 金沢市アートホール

「あんこまパン」林望(リンボウ先生)作詞、伊藤康英作曲の絶句するほど難解な現代風の歌曲集とかに大チャレンジ、どうなるか? 「是非来てみて下さい」との事です。